

安平町議会議長 佐藤 進



町民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、健康やかで希望に満ち溢れた新春を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

さて、最近における日本を取り巻く諸国の動きは凄まじく、北朝鮮においては昨年、日本周辺に数度に及ぶミサイル等の飛翔物体の発射が行われ、更に北朝鮮国内では地下核実験が繰り返されているという報道もあり、それらによる日本への影響も大きく、不安をよぎる状況にあります。

更には、昨年末にアメリカ大統領から中東政策に係る発言があり、数十年間にわたり中立的な立場を取り、中東の平和の進展を見守ってきたスタンズから大きくかけ離れる内容であり、日本を始めとし

て世界各国にその影響があるものと予想されます。

また国内においては、景気が安定し回復していると伝えられておりますが、物価上昇も見られず、労働単価改善にも反映されていない状況であり、国民の多くが景気回復を実感していない、日々の生活の中でそうした感覚になれないといったギャップが生じているのが現実のようです。

町においては、昨年までに実施計画等に基づいた大型事業が着々と取り進められ、今年の春には役場新庁舎を軸に庁舎等施設再編と併せて機構改革も進められます。また、春には外観が確認できることと思われ、道の駅関連施設も平成31年春のオープンに向け整備が進められる見込みとなっており、一方では、我が町も人口減少に加え、高齢化が進んでいるのも現実であります。そうした中、町民の皆さんが、事業に関わりを持ち一緒に取り組みを進めることが町の活性化にもつながるものと考えています。

町も高齢者の皆さまをはじめ、町民の健康増進に力を入

れておりますが、議会も後押ししながら、高齢化社会に対応した活力あるまちづくりを目指したいと考えております。

今春は、議会が選挙を向かえる年であり、議員定数の削減によりスリム化した体制で、議会運営に臨んでいくこととなります。町民と議会が一丸となって、より良い町づくりに取り組んでいかなければならないものと考えています。そのためにも、議会と町がそれぞれの立場を踏まえ、より良い我が町を次の世代に引き継ぐよう、町民がこの町に住んで本当に良かったと思える町づくりに取り組んでいきたいと考えています。

今後、より一層議会が町民に身近なものとなり、更には町民から信頼され、想像力豊かな存在感のある議会を築くために、皆さんのご意見を踏まえながら、今後も確実な歩みを進めてまいります。

結びに町民の皆さまにとりまして、幸せと希望に満ちた年となりますよう議員一同心からお祈り申し上げご挨拶と致します。



安平町

町長 瀧 孝
副町長 森下 茂

安平町議会

議長 佐藤 進
副議長 島田 俊明
議員 高山 正人
田村 興文
鳥越 真由美
山田 尚孝
工藤 隆男
牧田 弘満
小笠原 直治
米川 恵美子
星 志直
納口 専納助
奥野 嵩
多田 政拓

安平町農業委員会

会長 山田之博
職務代理 大井信弘
委員 大塚 武
中道 幸夫
高田 弘幸
梅田 鋭敏
橋本 善一
富樫 儀禮
田中 哲也
横澤 和子
水橋 勉
嶋 敏樹
辻 信芳

安平町教育委員会

教育長 豊島 滋
委員 平沖道治
五十嵐まゆみ
金川優美子

喪中により新年のご挨拶を控えさせていただきます。

農業委員 谷口龍治、阿部修一、長澤健次
教育委員 古卿誠幸